

NAGATO news

長門の話題

あなたのまちの身近な話題をお寄せください
 広報広聴係 ☎ 23-1117 Fax 22-5358
 e-mail = koho@city.nagato.yamaguchi.jp

ホームページ <http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/>



カメラリポート
 Camera Report
 長門の話題
 5/26

実習船「青海丸」出航式 遠洋航海で成長を

5月26日、県立水産高校で、実習船「青海丸」の出航式が行われ、実習生をはじめ水産高校の生徒や関係者が出席。実習生を見送るとともに航海の安全を祈りました。
 今年、遠洋航海実習に参加するのは専攻科の生徒24人。八戸港やハワイホノルル港に寄港し、7月28日に仙崎港へ帰港するまで64日間の遠洋航海となります。航海中は航海・機関運転実習を行うほか、西部北太平洋海域サンマ資源調査の協力やハワイホノルル県人会との交流、えひめ丸慰霊碑の参拝を行う予定です。



カメラリポート
 Camera Report
 長門の話題
 6/7

海洋環境保全教室 海の大切さ学んだよ

6月5日から11日までの海洋環境保全推進週間にあわせ、6月7日、深川幼稚園で海洋環境保全教室が開催されました。
 教室では、仙崎海上保安部の職員によるクイズや海上保安庁のマスコットキャラクター「うみまるくん」が参加する劇などが行われ、140人の園児は海の大切さを学びました。また、クイズコーナーでは3択問題が出され、園児は元気よく手を挙げて、正解すると声を上げて喜んでいました。6月8日には、通保育園でもこの教室が開催されました。



カメラリポート
 Camera Report
 長門の話題
 5/29

土砂災害防止施設見学会 防ごう土砂災害

5月29日、向陽小学校校横の河原南川砂防えん堤で土砂災害防止施設見学会が実施されました。
 参加したのは、向陽小学校の3年生から5年生の約50人。県の担当職員から土砂災害や砂防設備についての説明を受けた後、えん堤周辺での写生会も行いました。
 えん堤は、コンクリート製の不透えん堤で、流域内で発生した土石流を補足し、下流域の安全を確保します。えん堤下流には、砂防事業の総合学習の場として溪流を利用した水遊び場などの整備も行われます。



カメラリポート
 Camera Report
 長門の話題
 6/20

「みすゞの父生誕地」記念碑除幕 みすゞのルーツ・通をPR

6月20日、通2区で金子みすゞの父・庄之助の生誕地を記念する石碑の除幕式が行われ、関係者など約70人が出席しました。記念碑は「みすゞのルーツ・通」をPRしようと長門市郷土文化研究会が建立したもので、高さ1・35mの御影石製。式では、郷土文化研究会の中野会長や石津家当主の石津貴久さんらによる除幕が行われた後、金子みすゞ記念館の嶋田学芸員が通地区にちなんだ「鯨捕り」と「祭りのあくる日」を朗読。山口市在住のシンガーソングライター・ちひろさんが「浦の神輿」を朗読し、新曲「かたばみ」を披露しました。金子庄之助は、明治7年石津助四郎の四男として生まれ、結婚後金子姓を名乗りました。



カメラリポート
 Camera Report
 長門の話題
 6/9

正倉院復元楽器ワークショップ 幻の古楽器の音色に感動

千二百年前に中国から奈良の正倉院に伝わったとされる五絃琵琶や尺八などの復元楽器による演奏会が6月9日、三隅中学校体育館で開催されました。
 6月24、25日の両日、ルネッサながとで開かれる「正倉院復元楽器コンサート」のワークショップとして、長門市文化振興財団が企画したもので、古楽器研究の第一人者・劉宏軍さんと五絃琵琶奏者・邵容さんにより、幻の音色が披露されました。
 この日参加した三隅地区の小・中学生（明倫小・浅田小の5、6年生・三隅中）約260人は、千二百年の歳月を越えてよみがえった美しい古楽器の音色を興味深そうに聴き入っていました。